

歯科材料(09) 歯科用研削材料  
一般医療機器 歯科用ダイヤモンドバー JMDNコード: 16670000

## マイクロプレパレーションダイヤモンドバー ac

### 【禁忌・禁止】

本製品に感作又はアレルギーを示す患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 形状・構造

FG用

型番	作業部径	作業部形状	タイプ
M137	007		青(ミディアム)
M194	007		
M536	007		
M697	006		赤(ファイン)
M697	008		青(ミディアム)

#### 2. 原材料

作業部: ニッケル合金、ダイヤモンド粒子  
シャンク部: ステンレススチール

#### 3. 包装

5本/包

### 【使用目的又は効果】

歯科用ハンドピースに装着し、歯牙等の硬組織や補綴物を研削するために用いる。

### 【使用方法等】

- 使用する前に本品が滅菌済みかを確認すること。  
(オートクレーブ滅菌可。121℃以下厳守。)
- 歯科用電気駆動装置等に装着し口腔外で試運転を行い、振れがないことを確認する。
- 振れがなければ、研削、研磨を行う。

・最大回転数: 160,000 rpm

#### 【使用方法等に関連する使用上の注意】

- ・最大回転数を超えて使用しないこと。
- ・損傷、変形(錆、表面キズ、曲がり、汚染)等のあるものは使用しないこと。
- ・ヘッドの形状によっては、折れたり、曲がったりすることがあるので、無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。
- ・安全の為に、防護眼鏡を使用すること。
- ・作業中に異常音が発生したり、激しく振動するような場合、破損が疑われる場合は直ちに作業を停止すること。

### 【使用上の注意】

- 使用前に必ず適切な洗浄・滅菌を行うこと。
- 器具に対して、形状変更・打刻(刻印)等の二次加工やヒーティングを行うことは破損の原因となるので、絶対に行わないこと。
- 素材のステンレススチールは鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食(錆び)することがある。

### 【保管方法及び有効期間等】

1. 粉塵や化学製品を避け、清潔な場所に保管すること。
2. 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。
3. 保管中、破損しないように注意すること。

### 【保守・点検に係る事項】

1. 使用前使用後は破損、ヒビ、先端及び軸部のキズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。

#### 2. 洗浄・滅菌について

##### [洗浄]

・使用後は歯科用防錆洗浄剤を用いて洗浄すること。血液、体液等で感染した器具は、そのまま放置すると汚れが除去しにくくなる。洗浄後は十分な水量で洗浄剤を洗い流し、乾燥させること。

※超酸化水(超酸性水)等は、金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。

※クレンザー(磨き粉)、金ブラシ、金属ウールは錆び、キズの原因となるので使用しないこと。

※洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。

##### [滅菌]

・オートクレーブ等で滅菌を行うこと。【オートクレーブ温度121℃以下厳守。】

##### [その他]

・洗浄・滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する(錆びる)ことがある。

・洗浄・滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると錆び、変色の原因となることがある。

### \*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 株式会社歯愛メディカル  
住所: 石川県能美市福島町に152番地

製造業者: acurata GmbH & Co. KGaA  
(アキュラタ ゲーエムペーハー社)  
製造国: ドイツ